

令和7年度高知県立大学  
地域共生学研究機構シンポジウム

# みんなでつくる 地域共生社会

～地域活動の持続的発展と関係構築の秘訣を探る～

## 第一部 講演

14:05～15:15

三股町社会福祉協議会内に設立された「コミュニティデザインラボ」の取り組みを通じて、地域福祉とまちづくりを融合させた実践のプロセスと方法論などを紹介いただきます。

講師



三股町社会福祉協議会（宮崎県）  
生活支援コーディネーター  
コミュニティデザインラボ

所長 **松崎亮氏**

コミュニティデザインによるアウトリーチの可能性を感じ、社会福祉協議会内で「COMMUNITY DESIGN LAB.」を設立。2025年までに「200の活動、2025人の地域活動者を生み出し、地域住民の活動で地域課題の解決を目指す」というミッションを達成。現在は「夜立よる学校プロジェクト」も推進中。また、厚生労働省や子ども家庭庁の検討委員も複数務めており、国レベルの地域福祉・共生社会の施策形成にも貢献。



オンライン  
配信も  
行います！

2025  
**11/7 (金)**  
14:00～16:30

高知県立大学池キャンパス共用棟大講義室

※駐車場は池キャンパス南駐車場をご利用ください。

申込方法／締切 2025年11月6日(木)

事前にWEBからお申し込みください

<https://www.u-kochi.ac.jp/site/re-design/symposium-20251107.html>  
※会場定員100名、参加費無料



## 第二部 シンポジウム

15:25～16:25

コメンテーター

**松崎亮氏** (コミュニティデザインラボ所長)

コーディネーター

**久保田聡美氏** (高知県立大学健康長寿研究センター長)

地域共生社会を実現するために、地域の課題を乗り越え、つながりの再構築を目指す取組である高知県立大学の「リ・デザイン プロジェクト」。今回は2つのプロジェクトについて深掘りし、今後の展開について皆様と一緒に考えていきます。

1 **みんなでサロンプロジェクト**  
隅田 有公子 (健康栄養学部 講師)

健康的な食事の摂り方や悩みの相談ができる「街のヘルスケアスポット」、身近な食材を使った「料理教室」で、「食でつながるつどいの場」づくりを目指しています。

2 **こうちティーンズベース**  
西梅 幸治 (社会福祉学部 教授)

高知県教育委員会と連携し、集団で過ごすことや人と関わることに不安があったり、学校へ通いづらいつ感じている中高生等に、学習支援や交流など、様々な形で社会的自立に向けた成長を支援しています。

<主催> 高知県立大学地域共生学研究機構

<後援> 高知県、高知市、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会、  
社会福祉法人 高知市社会福祉協議会

<問い合わせ先>

高知県立大学地域連携部企画調整課

Tel: 088-847-8815

Mail: [ers@cc.u-kochi.ac.jp](mailto:ers@cc.u-kochi.ac.jp)

